

※婚姻届は24時間受付できます。閉庁時間に届出をされた場合で、住所の変更や世帯主変更手続きを希望される方は、市役所開庁時に別途手続きをして下さい。  
 ※窓口へ届出する時は、来庁した方の本人確認を行ないます。マイナンバーカード・運転免許証等を持参下さい。

# 婚姻届

令和 年 月 日 届出  
 午前・午後 時 分 受付  
 北海道石狩市長 殿

受理 令和 年 月 日						
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

(1)	夫 にな る 人	妻 にな る 人
	氏 名 (フリガナ) 氏 名	氏 名 (フリガナ) 氏 名
(2)	住 所 (住民登録をして いるところ) (方書・マンション名等)	住 所 (住民登録をして いるところ) (方書・マンション名等)
	番地 番 号	番地 番 号
(3)	本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)
	番地 番	番地 番
	父母及び養父母 の 氏 名 父母との続柄 (右記の養父母以外にも 養父母がいる場合には その他の欄に書いてください)	父 続柄 男 母 続柄 女
	養父 続柄 養子 養母 続柄 養女	父 続柄 男 母 続柄 女
(4)	婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	新本籍 (左の☐の氏の人ですでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) ☐夫の氏 ☐妻の氏 番地 番
(5)	同居を始めた とき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)
(6)	初婚・再婚の別	☐初婚 再婚 (☐死別 ☐離別) 年 月 日
(7)	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	夫 妻 1.農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻 2.自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3.企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が 1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 4.3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々また は1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 5.1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6.仕事をしている者のいない世帯
	(8) 夫 妻 の 職 業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業 妻の職業
その他		
届出人署名 (※押印は任意)	夫 印	妻 印
事件簿番号		

## 記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

証人となる人は2名必要です。  
 成人に達している人で、この婚姻の事実を知っている人であればどなたでも結構です。

証 人		
署 名 (※押印は任意)	印	印
生 年 月 日	年 月 日	年 月 日
住 所	番地 番 号	番地 番 号
本 籍	番地 番	番地 番

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

外国人のうち、次の地域の法を本国法とする人は、国籍に代えて地域を記載することができます。

- 台湾
- パレスチナ(ヨルダン川西岸地区及びガザ地区)

☐には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつけられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。

内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

連絡先(日中連絡が可能な電話番号)  
 電 話 ( ) - 夫・妻

届出人確認処理  
 夫 来庁(無・有) マ・免・旅・国・健・( ) 不受理申出(無・有) 通知(不要・要)  
 妻 来庁(無・有) マ・免・旅・国・健・( ) 不受理申出(無・有) 通知(不要・要)  
 使者 マ・免・旅・国・健・( )

住 定 日  
 夫 S・H・R 年 月 日 妻 S・H・R 年 月 日